

無 春の全国交通安全運動出発式 事故・無違反を目指し

4月5日役場能都庁舎で、4月6日から15日にかけての「春の全国交通安全運動」を前に出発式が行われ、交通推進隊や交通安全協会など交通安全協力団体の関係者約50人が参加しました。

式では新平悠紀夫町交通安全協会長があいさつで「事故の無い地域づくりに向け、協力をお願いします」と呼びかけ、関係団体が連携し安全・安心な町となるよう決意を述べました。



交通安全運動の重点項目を伝える馬場真一珠洲警察署長

弓 木住神社「鬼討ち祭り」 矢で鬼退治 五穀豊穡を願う

山田の木住神社で3月24日、鬼討ち祭りがありました。木住地区住民や神職ら約10人が、鬼の顔が描かれた的に向けて弓を引き、矢を命中させて退治しました。

祭りは、田畑を荒らしていた猿鬼を退治した言い伝えに由来するもので、拝殿に移った住民らは、桃の枝を手にとり即興で踊ったり、ひし形の餅をまいたりして退治を祝い、五穀豊穡を願いました。



見事命中し、鬼を退治

開会式後体力テストで力を振り絞って上体を起こす児童



目 スポーツ少年団結団式 目標へ意欲みなぎる

4月15日、内浦体育館で町スポーツ少年団結団式が開催され、10種目19団の団員や指導者ら約200人が集まりました。スポーツ少年団の南正晴副本部長が「大会で活躍できるよう日々の練習を熱心に取り組んでください」とあいさつし、団員を激励しました。団員を代表して福田啓太さん（小木ドッジボール）、平体瞳さん（能都野球）、千徳由奈さん（柳田剣道）が誓いの言葉を述べ今年度の活動が本格的に始まりました。

谷口さんの解説を聞き容器に入る小学生ら



水 元小学校長・谷口正成さん指導 水生生物を捕まえて観察

石井地区の小学生ら8人は3月31日、笹川地内の水路で水生生物の生態を観察しました。

講師は理科教諭で元小学校長の谷口正成さん。谷口さんが、カワゲラやカゲロウの仲間などはきれいな水にすむことなどを解説し「これらの生物が川の水質の指標になる」と教えました。児童たちは水路に下り、たも網で水生生物を捕獲し、プラスチック容器に入れ、じっくりと観察しました。

歩 うしつ歩こう会 事業開始式 いて、話して心も体も健康に

うしつ歩こう会の事業開始式が4月1日役場能都庁舎で開かれ、会員ら約40人が集まりました。式では川端登喜夫うしつ歩こう会会長が「交通安全に気をつけ、健康に歩きましょう」と開会あいさつをし、持木町長や珠洲警察署能登庁舎長らが激励の言葉を述べました。



階段も軽やかに足を進める会員ら

開始式の後には早速ウォーキングに出発。役場を出発した会員らは白山神社、八坂神社、酒垂神社の順に巡り、最後の酒垂神社でラジオ体操を行いました。このうち、初めに訪れた白山神社の拝殿で安全祈願が行われ、今年一年事故なく健康に取り組めるよう祈願しました。

早朝に、朝日を浴びながら巡り歩いた会員の顔には爽やかな笑顔が浮かんでいました。



あいさつをする川端会長

3 ふるさとの匠「未来につなげる技能展」 人の匠 取り組み内容発表

ふるさとの匠「未来につなげる技能展」に出展した能登町の匠3人は3月15日、会場の県庁展望ロビーで、各自の技能や取り組み内容などを発表しました。

町から参加したのは、「あえのこと」を継承する中正道さん、「ごいた」の普及を行う洲崎一男さん、マツタケ山整備に取り組む中山吉男さんの3人。洲崎さんは「『ごいた』の普及は町おこしが狙いで、全国から愛好者が町へ訪れるようになった」と話しました。



伝統娯楽「ごいた」の普及・伝承活動を発表する洲崎さん

児童に防犯ブザーを渡す森田会長



通 能登ライオンズクラブ 防犯ブザー寄贈 学のお守りを

4月5日、能登ライオンズクラブが柳田小学校の新一年生18人に防犯ブザーを贈りました。

教室を訪れた能登ライオンズクラブの森田敏彦会長は「使わないのが何よりだが、もし何かあったときは迷わずに鳴らしてほしい」と伝え、防犯ブザーを一人ひとりに手渡しました。受け取った児童らは「ありがとう」と大きな声で感謝を述べました。

ニュース

人権擁護活動に感謝
後任に館博之さん

退任した人権擁護委員の感謝状の伝達式が4月3日に役場能都庁舎であり、2期6年3ヶ月にわたり人権活動をされた、鶴川の山田良憲さんに持木町長から法務大臣感謝状が伝達されました。

後任には、館博之さん「瑞穂」が就任し、再任の久田幸子さん「宇出津」とともに、持木町長から委嘱状を受け取りました。持木町長は「お二人の培ってきた経験を生かして人権擁護にあたってください」と激励しました。任期は4月1日からの3年間で。



感謝状を受ける山田さん

お知らせ

仲間と共に健康増進
内浦健康クラブ入会式



掛け声に合わせてテンポよく体を動かす会員ら

内浦健康クラブの入会式は4月4日に内浦福祉センターで行われました。内浦健康クラブは60歳以上の高齢者の方々を対象とした健康づくり組織で、毎週水曜日に内浦体育館で活動し、リズム運動やレクリエーションを通じ、健康で楽しい毎日づくりに取り組んでいます。

■入居可能日：6月1日(金)

■入居資格

- ①町に住所を有する人(予定者を含む)
- ②住宅に困窮していることが明らかな人
- ③町税などの滞納がない人
- ④入居者の所得月額が次の基準内
(裁量世帯259,000円)以下
姫、さくら：158,000円以上

⑤单身よりも複数人の世帯を優先
裁量世帯：「身体1級～4級、精神1級～3級、知的AまたはBと認定された障がい者がいる世帯」「申し込み者が60歳以上で、かつ同居者のいずれもが60歳以上、または18歳未満である世帯」「小学校就学前の子どもがいる世帯」のいずれかに該当する世帯。

■敷金 家賃の3カ月分

☎建設課住宅係☎(76)8304

お知らせ

経営所得安定対策等事業

申請は6月1日(金)まで

対象者
田や畑に制度の対象となる作物を作付け、出荷・販売している人
提出書類
経営所得安定対策等交付金交付申請書
提出期限 6月1日(金)厳守

を新たにしました。

会員が100人となった同クラブ。式の後に早速「かがやきパラダイス」を全員で踊り、今年度の活動を開始しました。

お知らせ

興能信用金庫から寄付
猿鬼健康大会運営費に60万



神座理事長より目録が手渡された

5月6日に開催される第32回猿鬼歩こう走ろう健康大会の運営費として興能信用金庫から協賛金60万円が寄せられました。

4月11日に神座治彦理事長が役場能都庁舎を訪れ持木町長に目録を手渡ししました。興能信用金庫は大会当日も職員がボランティアとして参加し、大会運営を支えています。

期限を過ぎると申請ができませんのでご注意ください。

申請書

- ①昨年、経営所得安定対策等に参加していた人には農林水産課から郵送します。
- ②今年度からの新規加入を希望する人は、農林水産課までご連絡ください。

廃止事業について

平成30年度から、米の直接支払交付金は廃止されました。

☎農林水産課☎(76)8302

第3回
議会
4月会議

第3回能登町議会4月会議は、4月18日に開会し、会期を1日間と定め、人事案件2件が上程され、持木町長が提案理由を述べたあと採決され、人事案件2件は同意されました。

■同意された人事案件：2件

・副町長の選任について(下野信行氏・宇出津)



下野信行副町長

【しものぶゆき】

昭和48年に旧能都町役場に入庁、能登町合併後は総務課長などを歴任。平成26年1月から町参事を務め、平成28年4月から庁舎建設室長を兼任、平成30年3月末退職。

・教育委員会教育長の任命について(中口憲治氏・上)再任



第61回能登町内浦一周駅伝競走大会出場者募集

コース 小木をスタートして、内浦陸上競技場に至る伝統の駅伝です。職場単位や学校、知り合い同士でお気軽にご参加ください。

日時 6月3日(日) 9:30スタート

場所 開会式…旧小木小グラウンド
閉会式…内浦陸上競技場

参加費 1チーム2,000円

コース 小木～競技場までの5区間

- ①小木～五色ヶ浜 5.0㌾
- ②五色ヶ浜～白丸 2.7㌾
- ③白丸～九里川尻～秋吉 3.7㌾
- ④秋吉～不動寺～宮犬 3.7㌾
- ⑤宮犬～松波中央～競技場 5.0㌾

申し込み 5月25日(金)までに町陸上競技協会まで申し込んでください。

☎町陸上競技協会(高田) ☎090-8094-1497

町内にある3つの酒蔵で合同蔵開き！

事前告知！！ぶらり酒蔵めぐり in 能登町

6月9日(土) 11:00～16:00

町内にある数馬酒造、鶴野酒造店、松波酒造の3つの酒蔵で、年に一度の合同蔵開き！酒造りの伝統文化に親しんでいただけるひと時です。この機会にお気軽にお越しください。



■3蔵のイベント・物販

鶴野酒造店 【オープニングイベント】にわか太鼓 11:00～

イベント：「新酒 全種類試飲」

物販：酒粕マフィン、浜焼きなど

数馬酒造

イベント：新商品「能登牛純米」と能登牛のマリアージュ

物販：能登牛、試験醸造酒、お蕎麦など

松波酒造

イベント：「酒粕エステ」レッスン

物販：能登のすず焼酒器、コラボスイーツ、

～大江山を飲みながら食べたいイタリアン！～など

※周遊バス時刻表など、内容の詳細は広報6月号に掲載予定です！ ☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532



処分の方法 お間違えなく！

電気カーペット・電気毛布の出し方について

電気カーペットや電気毛布は、持ち込む場合とごみ収集に出す場合で分別区分が異なります。ご理解ご協力をお願いします。

- | | |
|------------|---|
| 持ち込む場合 | ⇒ 「奥能登クリーンセンター」に持ち込み
※リサイクル・資源化されます。 |
| ごみ収集日に出す場合 | ⇒ ごみカレンダーの「埋立ごみ」の日に出してください |



☎住民課（環境対策） ☎ 62-8507

火の用心

春季火災予防運動パレード・山火事防火パレードを実施

3月20日から26日にかけての春の火災予防運動週間に先立ち、3月18日に能登町消防団が防火パレードを行いました。パレード後は各地区において消防訓練を実施。ポンプ自動車からの放水訓練などを行い、火災時に迅速な消火活動が行えるよう各団員がそれぞれの役割を確認しました。



4月8日、林野火災が多く発生するこれからの季節に合わせ、柳田地区において山火事防火パレードが行われました。柳田地区の4分団が地区を一周し、防火意識の向上を呼びかけました。

お知らせ 町の活性化に向け のとキリシマツツジレディ委嘱



委嘱を受け活動への意気込みを語った

4月16日役場能都庁舎で、第2代のとキリシマツツジレディの委嘱状交付式が行われ、町職員の鷹さつきさんに持木町長から委嘱状が手渡されました。町の花「のとキリシマツツジ」の名前を冠した「のとキリシマツツジレディ」は平成28年4月に設けられた町キャンペーンレディで、町内外のイベントなどに参加し、のとキリシマツツジと町のPRを行います。

国民年金保険料を納め忘れの状態、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。経済的な理由等で、国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる制度があります。

また、失業等により保険料を納付することが困難になった場合にも、その制度を利用することが出来る場合がありますので、役場窓口へご相談ください。

申請期間

・現在申請できるの 平成29年度分(平成29年7月分～30年6月分)
・7月1日からの申請 平成30年度分

お知らせ 国民年金保険料納付 免除・猶予制度があります

シマツツジの魅力を発信するだけでなく、花でつながる交流を大切に、町の活性化に貢献したい」と抱負を述べ、持木町長が「キリシマツツジは幸せを運ぶ花と呼ばれている。参加するイベントでは、来場者に幸せを届けてください」とあいさつし、活躍を期待を寄せました。

能登町石川県産材利用促進事業

住宅の新築や改築は県産材で！

住宅の新築や改築に県産材を使うと町の補助金が受けられます。

■補助金交付対象者

町内に自らが居住するために、次の①～③のいずれにも該当する住宅を新築もしくは増改築する、または新築住宅を購入する人が対象です。

- ①県の「いしかわの木が見えるたてもの推進事業」に基づき応募し、申請が受理された人
- ②県産材使用量が5㎡以上であること
- ③床面積が70㎡以上であること（新築の場合に限る）

■補助金額

県産材使用量 (㎡/件)	補助金額 (円/件)
15以上	60,000
5～15未満	40,000



☎農林水産課 ☎ 76-8302

お知らせ

町婦人団体協議会役員

(平成30年7月分～31年6月分)
受付窓口 能都庁舎住民課(内浦・柳田庁舎、各支所でも受付可能です)
必要なもの 年金手帳・認印・失業を理由とする場合は離職票や船員手帳
☎住民課年金係 ☎ (62) 8500

れ、新役員が決定しました。新役員は次のとおりです。
会長▽山崎洋子(真脇)、副会長▽桑名幸子(宇出津)、中山満子(小木)、新谷千鶴子(小間生)、書記▽谷田昌子(宇出津)、会計▽小城澄美子(崎山)、監査▽高野忍(七見)、理事▽木引清美(姫)、出口観(小木)、山松静子(布浦)、脇谷内多寿子(駒渡)、三谷千代美(黒川)、顧問▽菊田輝子(松波)、角弘子(鶴川)、浅見裕子(柳田)